



創造みらい半田 伊藤正興

文化財の防火対策について問う

文化財所有者への半田市としての支援策を教えてください。

文化財所有者への支援策は、半田市文化財保存事業補助金として、文化財防火設備設置事業と文化財保存伝承事業があります。防火設備設置に対する補助は、近隣の他市町に先駆けて実施した制度であり、多くの山車が所在する半田市ならではの支援策となっています。

防火対策のさらなる強化が必要と考えますが、見解を伺います。

文化財を所有している方の中にも、まだまだ充分でない方もいます。文化財としての価値の高さと半田市として防火設備に対する補助制度があることを再度、周知して改めて啓発していきます。

鉄道資料館の消火設備について問う

鉄道資料館に消火設備が設置されなかつ

た理由を教えてください。建物の用途、規模から消防法による消火設備の設置義務がなく、また、建物内に火気を取り扱う設備を備えていなかったことから、開館当初より消火設備の設置は考えていませんでした。

新たに消火設備の設置を提案しますが、見解を伺います。

資料を適切に保存していける対策(消火器設置)を早急に行います。

公共施設の消火設備について問う

今回を機に再度、公共施設の消火設備の確認を提案しますが、見解を伺います。

消防法上の適用を受ける公共施設は、万全と考えています。但し、消防法上の適用を受けない小規模な公共施設は、細部にわたって検証が来ていません。今回を機に各施設の施設長に対して再度、消火設備の必要性を検証してもらうよう通知を出し、早急に対応を実施します。



創造みらい半田 芳金秀展

グローバル社会の中で誰もが輝ける人材育成とまちづくり

新学習指導要領によって新しく導入される、小学校の英語教科化に対し、教員への支援をどのように考えていますでしょうか。

ALT(外国語指導助手)の継続配置や愛知県教育委員会への英語専科の教員の増員要望を行うとともに、現場のニーズに応じた研修会を開催するなど支援をしていきます。

今後のグローバル社会に対して、義務教育課程の中でどのような人材を育成する必要がありますかと考えていますか。

子供たちが未来に向かってきます。そのため、自分の可能性を信じ、自分が育った「ふるさと半田」を知り、地域への誇りと愛着をもち、異文化を理解し、多様な人々と協働していくことができるような人材を育成することが必要です。



(SDGsゴール4)



その上で、今のキャリア教育に英語を中心とした語学力の向上も必要になってくるかと考えています。

第7次総合計画の策定にあたっては、「社会経済情勢の変化を的確に捉えた計画づくり」を策定の基本的な視点の一つとして掲げており、様々な局面で進むグローバル化についても、半田市に影響を及ぼす重要な社会環境の変化と捉えていくことにします。まちづくりの課題においては、インバウンドの拡大や教育環境の変化、外国人市民の増大に対応した地域社会づくりなど、グローバル社会における課題や外部環境の動向を整理しています。今後の基本構想、基本計画策定においては、この視点に配慮して進めていきます。

今後の本会議の予定

3月定例会

2月20日(木)~3月24日(火)

※会期中の日程は約1週間前の会議で決定します。

ぜひ、本会議をご覧ください。

本会議の一般質問は(翌日以降となります。)

- ケーブルテレビCACで放送
YouTubeで動画配信

を行っています。

また、議場へもお出かけいただき本会議のやりとりをご覧ください。